旭市立豊畑小学校だより『和進でつなぐ　笑顔とチャレンジ』

豊畑和進

祝　創立１５０周年　　令和８年１１月２日発行　Ｎｏ．７

児童数　149名
学級数　９（3）
HPへはここからどうぞ

届け！感動の歌声♪感謝の気持ちを込めて・・・

校長　松野　彩直

１０月２８日(水)爽やかな秋空の下、６年生が旭市小学校音楽会に参加しました。当日は、市内 15 校の小学校が集まり、保護者の方々や先生方に見守られながら、日頃の練習の成果を発揮し、どの学校も素晴らしい最高の演奏が披露されました。東総文化会館の大ホールで、本校の６年生は、毎日、練習してきた「つばさをください」「僕のこと」の２曲を２部合唱で発表しました。最初は、練習をしてもうまくまとまらず、声もあまり出ませんでした。外部講師の２名の先生方の熱心なご指導により、部長さん、副部長さんを中心に丁寧な練習を積み重ねた結果、当日の合唱は今までで一番、素晴らしい歌声がホールいっぱいに響き渡りました。歌い終わるとやりきった笑顔がいつも以上に輝いていました。１２月の創立１５０周年記念行事でも披露する予定です。

さて、６年生と一緒に合唱練習を進めていく中で、いくつかの不思議な体験をしました。合唱練習は、まず、音取りから始めるのですが、どんなに正しい音程で歌っても、お互いのパートが聴き合い、溶け込んでハーモニーを作ろうと思わない限り、バラバラの歌声になってしまいます。最初は、お互いの声を『聴き合う』ことができなかった子どもたちですが、一度、聴き合い、歌い合わせる心地よさを味わうと一気に上達します。この心地よさは、説明しても伝わりづらく、味わった者にしかわからない感動があります。そして、この感動を今度は、自分たちだけでなく、聴いている人にも味わってもらいたいと、自然に伝えることへと気持ちがシフトしていきます。これこそが合唱の醍醐味なのではないでしょうか。歌うことが好きな人、嫌いな人、苦手な人もいると思いますが、日頃の家族への感謝や自分の気持ち、クラスの団結力を歌に乗せ、メッセージとして届けることは、本当に素敵な体験の一つです。自分と気の合う人、合わない人はいるけれども、そんな小さなわだかまりを超え、歌い合わせる喜びを知った子どもたちは、大きく成長しているように感じます。

歌や音楽は、人の心を動かす不思議な力があります。嬉しい時には、ついつい鼻歌を口ずさむ、逆に落ち込んだ時には好きな歌に背中を押された経験がある人は多いのではないでしょうか。日頃の生活で音楽とほどよい距離で付き合い、ストレス解消や心を豊かにすることで、身の回りに見えている景色が違って見えることがあります。６年生の感動の歌声に元気をもらい、充実した学校生活を送ることができることに感謝の気持ちを込めて・・・・『ありがとう♪』





全校で絵手紙教室開催

全校を４グループに分け、絵手紙教室を開催しました。講師に須之内　靖子先生をお招きし、絵手紙を作成しました。『下手でいい　下手がいい』と全ての作品を肯定的に受け止め、どの子も本当に素晴らしい作品に仕上がりました。どの作品にも前向きなメッセージや感謝の気持ちが添えられ、心温まる味わい深い作品に仕上がりました。創立１５０周年記念のイベントで全作品を掲示しますので、楽しみにしていてください。





１年生　親子ダンス教室

１０月２６日（月）家庭教育学級の取組で、親子でダンス教室を行いました。講師に鈴木美帆先生をお招きし、元気に楽しくダンスをしました。曲に合わせてあっという間に１曲覚えてしまい、最後は、リフトや決めのポーズまで考え、笑顔で素敵な作品を仕上げました。保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。





挨拶運動

赤い羽根共同募金

福祉委員会による挨拶運動と募金活動が行われました。自分から気持ちのよい挨拶ができることを目標に、いつでも誰にでも挨拶できるとよはたっ子を目指しています。

また、赤い羽根共同募金は、２５２１円のご協力がありました。ありがとうございました。



５年生　花育事業



１０月２２日、地元の椎名洋ラン園さんから、胡蝶蘭の育て方を教えていただきました。この事業は、毎年、椎名洋ラン園さんのご厚意で行っているものです。ありがとうございます。これから、蘭に名前をつけ、大切に育てていきます。

マラソン練習開始

１０月１９日からマラソン大会に向けた練習が始まりました。それぞれのペースで無理なく、楽しく走っています。子どもたちに負けず、先生方も一緒に走っています。体力作りや自己の記録更新等、それぞれの目標に向けて走れるよう、励ましていきたいと思います。寒くなってきたので、ご家庭でも体調管理にご協力をお願いします。